



研究成果発表の課題についてのシンポジウム開催について（お知らせ）

**開催概要：物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダー育成プログラム・科学技術広報研究会
合同シンポジウム**

「研究成果をなぜ発表しどのように伝えるのか～科学と社会のより良い関係をめざす～」

理化学研究所の STAP 細胞騒動などでは、研究倫理や発表倫理に加えて、成果発表のあり方の問題もクローズアップされました。これを契機とし、研究成果の発表の意味と課題、伝え方や伝わり方を考えます。科学技術倫理、科学史、科学技術政策、科学技術広報、科学技術コミュニケーション、ジャーナリズム、大学院教育など、多様な視点でこの問題に取り組みます。

開催趣旨：「物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダー育成プログラム」は、大学院での専門教育深化のほかに、数理連携教育と科学技術コミュニケーション教育へ取り組むのが特徴です。本年度の公開シンポジウムでは科学技術コミュニケーションを主軸に科学技術広報研究会等と連携し、研究成果の発表の意味と課題、伝え方や伝わり方を考えます。

日 程：平成 27 年 4 月 28 日（火）

シンポジウム 13:00～17:00 / プログラム生募集説明会 17:10～18:00

場 所：北海道大学学術交流会館大講堂（札幌市北区北 8 西 5） 札幌駅北口より徒歩 10 分

主 催：北海道大学物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダー育成プログラム（ALP），
科学技術広報研究会（JACST）

共 催：北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP），日本科学技術ジャーナリスト会議（JASTJ），日本サイエンスコミュニケーション協会（JASC）

参加費等：どなたでもご参加いただけます。

参加無料（※懇親会は会費制）／事前登録者優先（空席がある場合は当日も受付）

参加申し込みサイト：<http://ambitious-lp.sci.hokudai.ac.jp/>

そ の 他：当日のタイムスケジュール詳細は別紙をご覧ください。

本プログラムの平成 27 年度プログラム生募集説明会を併催します。

お問い合わせ先

北海道大学物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダー育成プログラム 事務局

TEL：011-706-3359 E-mail：ethics@sci.hokudai.ac.jp（シンポジウム）

leading@sci.hokudai.ac.jp（説明会）

| | | |
|-------|-------|--|
| 12:30 | 13:00 | 開場・受付／関係ポスター展示 |
| 13:00 | 13:05 | 主催者挨拶 山口佳三（北海道大学総長） |
| 13:05 | 13:10 | 共同主催者挨拶 岡田小枝子（科学技術広報研究会会長／高エネルギー加速器研究機構 広報室長／元・理化学研究所 広報室） |
| 13:10 | 13:15 | Ambitious リーダー育成プログラム紹介 石森浩一郎（北海道大学理学部長・理学研究院長・教授／Ambitious リーダー育成プログラム・コーディネーター） |
| 13:15 | 13:40 | 基調講演：なぜ科学技術の倫理なのか～組織と研究者～ 新田孝彦（北海道大学理事・副学長／Ambitious リーダー育成プログラム責任者） |
| 13:40 | 14:00 | 事例紹介：研究成果の発表と研究倫理 中村征樹（大阪大学准教授／元・理化学研究所改革委員会委員／元・文部科学省「研究活動の不正行為への対応のガイドライン」の見直し・運用改善等に関する協力者会議委員） |
| 14:00 | 14:05 | コーヒー・ブレイク（5分） |
| 14:05 | 15:25 | 論点提示 ファシリテーター：渡辺政隆（日本サイエンスコミュニケーション協会 会長代行／筑波大学 広報室教授） STAP 問題から何を学ぶか～広報の視点から～ 南波直樹（理化学研究所 多細胞システム形成研究推進室 広報担当） 研究成果を報じる「喜び」と「苦しみ」 永山悦子（毎日新聞 科学環境部副部長 兼 医療情報室次長・STAP 細胞論文問題担当デスク） 科学の事件は社会からどう見られているか 榎木英介（近畿大学医学部講師・研究倫理教育担当者（RIO）） 科学事件と研究現場～研究者／表現者の立場から～ 岩崎秀雄（早稲田大学教授／生命美学プラットフォーム metaPhorest 代表） |
| 15:25 | 15:35 | コーヒー・ブレイク（10分） |
| 15:35 | 16:55 | 総合パネル：研究成果発表を「なぜ」「どのように」行うかを問い直す ファシリテーター：小出重幸（日本科学技術ジャーナリスト会議会長／元・読売新聞科学部長／元・英インペリアルカレッジ科学コミュニケーション大学院研究員） パネリスト：岡田小枝子，南波直樹，永山悦子，榎木英介，岩崎秀雄 |
| 16:55 | 17:00 | 総括コメント：今日の議論で見えた研究成果発表の「なぜ」「どのように」 内村直之（科学ジャーナリスト／元・朝日新聞科学部記者／北海道大学 CoSTEP 協力教員） |

| | | |
|-------|-------|---------------------------------------|
| 17:10 | 17:35 | Ambitious リーダー育成プログラム及び学生選抜の概要 |
| 17:35 | 17:55 | プログラム及び学生選抜に関する質疑応答 |

研究成果を なぜ発表しどのように伝えるのか

科学と社会のより良い関係をめざす

北海道大学 物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダー育成プログラム | 合同シンポジウム
科学技術広報研究会 (JACST)

2015年 **4月28日** 火

開場: 12:30- / シンポジウム: 13:00-17:00

併催: 平成27年度プログラム生募集説明会

対象 5 専攻の修士課程 1 年次院生より定員 20 名を選抜します

募集説明会: 17:10-18:00

理研STAP騒動などでは研究倫理や発表倫理に加えて成果発表のあり方の問題もクローズアップされました。これを契機とし、研究成果の発表の意味と課題、伝え方や伝わり方を考えます。科学技術倫理、科学史、科学技術政策、科学技術広報、科学技術コミュニケーション、ジャーナリズム、大学院教育など、多様な視点でこの問題に取り組みます。

挨拶

山口佳三

北海道大学 総長

石森浩一郎

北海道大学 理学部長・理学研究院長・教授/
Ambitiousリーダ育成プログラム・コーディネーター

基調講演

新田孝彦

北海道大学 理事・副学長/
Ambitiousリーダ育成プログラム責任者/
専門科学技術倫理

登壇者 (50音順・敬称略)

岩崎秀雄

早稲田大学 教授/
生命美学プラットフォーム metaPhorest 代表

内村直之

元・朝日新聞科学部記者/
北海道大学 CoSTEP 協力教員

榎木英介

近畿大学医学部講師・研究倫理教育担当者 (RIO) /
サイエンスサポートアソシエーション代表

岡田小枝子

科学技術広報研究会会長/
高エネルギー加速器研究機構 広報室長

小出重幸

日本科学技術ジャーナリスト会議会長/
元・読売新聞科学部長

永山悦子

毎日新聞 科学環境部副部長
STAP 細胞論文問題担当デスク

中村征樹

大阪大学准教授 / 元・理研改革委員会委員

南波直樹

理化学研究所
多細胞システム形成研究推進室 広報担当

藤吉隆雄

北海道大学
理学研究院 博士課程教育リーディングプログラム推進室
特任准教授

渡辺政隆

日本サイエンスコミュニケーション協会 会長代行/
筑波大学 広報室教授

主催 ■ 北海道大学物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダー育成プログラム (ALP)、科学技術広報研究会 (JACST)

共催 ■ 北海道大学 高等教育推進機構 CoSTEP、日本科学技術ジャーナリスト会議 (JASTJ)、(一社) 日本サイエンスコミュニケーション協会 (JASC)

問合せ ■ プログラム事務局: 011-706-3359 シンポ担当: ethics@sci.hokudai.ac.jp 説明会担当: leading@sci.hokudai.ac.jp

参加無料

事前登録者優先 (空席がある時は当日も受付)
※募集説明会は事前登録なしでもご参加いただけます。

<http://ambitious-lp.sci.hokudai.ac.jp/>

北海道大学 学術交流会館 大講堂

札幌市北区北 8 条西 5 丁目 / JR / 地下鉄札幌駅徒歩 10 分



研究成果を なぜ発表しどのように伝えるのか

科学と社会のより良い関係をめざす

2015年 **4月28日** 火

開場 12:30- / シンポジウム 13:00-17:00 / 募集説明会 17:10-18:00

参加登録はこちら (空席時のみ当日も受付)

<http://ambitious-lp.sci.hokudai.ac.jp/>

公開シンポジウム プログラム 総司会: 藤吉隆雄 北海道大学 理学研究院 特任准教授

12:30-13:00 開場・受付 / 関係ポスター展示

13:00-13:05 主催者挨拶

山口佳三 北海道大学 総長

13:05-13:10 共同主催者挨拶

岡田小枝子 科学技術広報研究会会長

13:10-13:15 Ambitious リーダー育成プログラム紹介

石森浩一郎 北海道大学 理学部長・理学研究院長・教授

13:15-13:40 基調講演: なぜ科学技術の倫理なのか ~ 組織と研究者 ~

新田孝彦 北海道大学 理事・副学長

13:40-14:00 事例紹介: 研究成果の発表と研究倫理

中村征樹 大阪大学准教授

14:00-14:05 コーヒー・ブレイク

14:05-15:25 論点提示

ファシリテーター: 渡辺政隆 日本サイエンスコミュニケーション協会 会長代行

STAP問題から何を学ぶか ~ 広報の視点から ~

南波直樹 理化学研究所 多細胞システム形成研究推進室 広報担当

研究成果を報じる「喜び」と「苦しみ」

永山悦子 毎日新聞 科学環境部 副部長・STAP細胞論文問題担当デスク

科学の事件は社会からどう見られているか

榎木英介 近畿大学 医学部講師・研究倫理教育担当者 (RIO)

科学事件と研究現場 ~ 研究者 / 表現者の立場から ~

岩崎秀雄 早稲田大学教授 / 生命美学プラットフォーム metaPhorest 代表

15:25-15:35 コーヒー・ブレイク

15:35-16:55 総合パネル: 研究成果発表を「なぜ」「どのように」行うかを問い直す

ファシリテーター: 小出重幸 日本科学技術ジャーナリスト会議会長

パネリスト: 岡田小枝子、南波直樹、永山悦子、榎木英介、岩崎秀雄

16:55-17:00 総括コメント: 今日の議論で見た研究成果発表の「なぜ」「どのように」

内村直之 北海道大学 CoSTEP 協力教員

併催: 平成27年度プログラム生募集説明会

17:10-17:35 Ambitious リーダー育成プログラム

および学生選抜の概要

17:35-17:55 プログラムおよび学生選抜に関する質疑応答

※プログラムのパンフレットと学生選抜要項を配布致します

懇親会

19:00-21:00 札幌アспенホテル (事前登録者のみ)

挨拶・基調講演



山口佳三

北海道大学 総長



新田孝彦

北海道大学 理事・副学長 /
物質科学フロンティアを開拓する
Ambitious リーダー育成プログラム責任者



石森浩一郎

北海道大学 理学部長・理学研究院長・教授 /
物質科学フロンティアを開拓する
Ambitious リーダー育成プログラム・コーディネーター

登壇者 (50 音順・敬称略)



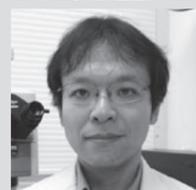
岩崎秀雄

早稲田大学 教授 /
生命美学プラットフォーム metaPhorest 代表



内村直之

科学ジャーナリスト /
元・朝日新聞科学部記者 /
北海道大学 CoSTEP 協力教員



榎木英介

近畿大学 医学部講師・研究倫理教育担当者 (RIO) /
サイエンスサポートアソシエーション代表



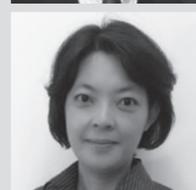
岡田小枝子

科学技術広報研究会会長 /
高エネルギー加速器研究機構 広報室長 /
元・理化学研究所 広報室



小出重幸

日本科学技術ジャーナリスト会議会長 /
元・読売新聞科学部長 /
元・英インペリアルカレッジ
科学コミュニケーション大学院研究員



永山悦子

毎日新聞 科学環境部 副部長 兼 医療情報室次長
STAP 細胞論文問題担当デスク



中村征樹

大阪大学 准教授 / 元・理研改革委員会委員 /
元・文部科学省「研究活動の不正行為への対応の
ガイドライン」の見直し・運用改善等に関する
協力者会議 委員



南波直樹

理化学研究所
多細胞システム形成研究推進室 広報担当



藤吉隆雄

北海道大学 理学研究院
博士課程教育リーディングプログラム推進室
特任准教授



渡辺政隆

日本サイエンスコミュニケーション協会 会長代行 /
筑波大学 広報室教授